

平成20年 5月 9日

各 位

株式会社 ワットマン  
 代表取締役社長 清水 一 郷  
 (JASDAQ・コード9927)  
 お問い合わせ先  
 取締役副社長 経理管掌 田 中 和 雄  
 045-959-1100

**平成20年3月期通期業績予想の修正及び特別利益並びに  
 特別損失の計上に関するお知らせ**

平成20年3月期通期の業績予想について、平成20年2月8日付当社「平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況(非連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。また、平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)において、特別利益及び特別損失を計上することになりましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想(A)	2,500	140	130	140
今回修正(B)	2,585	171	160	184
増減額(A-B)	85	31	30	44
増 減 率	3.4%	22.1%	23.1%	31.4%
前期(平成19年3月期)実績	2,280	104	93	93

2. 上記修正の理由

売上高につきましては、積極的な「買い取り」仕入業務による在庫増加と定期的な販売価格の見直し行い、特に衣料品(婦人服・メンズ)、貴金属、ソフトの売上高の増加となり、当初予想と比較して85百万円増の25億85百万円となる見込みであります。

その結果、営業利益は31百万円増の1億71百万円、経常利益は30百万円増の1億60百万円となる見込みです。また、特別利益として投資有価証券売却益31百万円、特別損失として長期保証費用28百万円、さらに繰延税金資産32百万円を計上することにより法人税等調整額が△32百万円となり、当期純利益は44百万円増の1億84百万円となる見込みです。

3. 特別利益の発生及びその内容

投資有価証券売却益 31百万円

持合解消等による投資有価証券の売却益であります。

4. 特別損失の発生及びその内容

長期保証費用 28百万円

平成20年3月期以降に支出すると見込まれる家電品長期保証修理費用の見直しによるものであります。

5. 繰延税金資産の計上

繰延税金資産 32百万円

収益力の向上による課税所得の増加によるものであります。

(注) 上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により予測数値と異なる結果となる場合があります。

以上